

思い出いっぱい、実り多かった2学期！

今年も残るところわずかとなりました。朝夕の冷え込みに冬の訪れを感じる今日この頃ですが、子供たちは元気いっぱいに過ごしています。

2学期は、万博遠足、敬老会、運動会、芋ほり、「命の誕生」の授業、避難訓練、交通安全教室、緑育体験、なかよし集会、6校交流音楽会、そして、2回にわたる参観（10月、11月）など、多くの行事に全校で取り組みました。12月1日から2日にかけては、6年生が修学旅行に出かけます。

様々な活動の中で、子供たちは学習の成果を発揮し、一回り大きく成長した姿を見せてくれました。その姿に、私たち教職員も大きな喜びを感じています。

11月21日には、人権参観の後、保護者学級を行いました。子ども支援センターの先生をお招きし、「自己肯定感（自信と意欲）を高める子育て～自分が大好きと言える子に～」をテーマに、子育ての悩み・子供とのかかわり方についてお話をいただきました。「未来の子どもたちのために」・・・この言葉には、私たちの願いと責任が込められています。学びの場をよりよいものにするために、家庭と学校が手を取り合い、子供たち一人一人の個性や可能性を大切に育てていきたいと改めて考える時間となりました。

子供たちの成長には、私たち大人のまなざしと手助けが欠かせません。学校と家庭・地域がより一層連携して、見守っていききたいという思いを強くしました。

一つ一つの行事に真剣に取り組む子供たちの姿、そしてたくさんの笑顔を見ることができたのは、保護者の皆様、地域の皆様のご支援のおかげです。心より感謝申し上げます。

2学期も残り約1か月となりました。学習や生活のまとめの時期となりますが、引き続きご支援・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

大きな喜びは自信につながります

寒さが日ごとに増してきましたが、芦原小学校の子供たちは寒さに負けず、教室や運動場で元気に活動しています。大人にとっては寒い屋外より暖かい室内が心地よく感じられますが、子供たちは外遊びが大好きです。

天気のよい日は、外でしっかりと体を動かし、運動機能を高めたり、インフルエンザなどの感染症に負けない丈夫な体づくりを進めていきたいと思います。

これから、クリスマス・冬休み・大掃除・年末の買い物・お正月など、子供たちにとって楽しいことがたくさん待っています。お手伝いできる簡単なことはぜひ任せてあげてください。そして「ありがとう、助かったよ」と声を掛けてあげてください。家族の役に立てたという経験は、子供たちにとって大きな喜びとなり、自信につながります。

慌ただしくなりがちなこの時期ですが、子供たちとのコミュニケーションを大切にしていきましょう。

～音楽のもつ力～

本日、6校交流音楽会に参加してきました。今年は芦原小学校の全校児童が出演し、舞台の上で一人一人が心を込めて精一杯歌いました。その歌声は本当に素晴らしく、芦原小学校の誇りです。

吹上小学校、広瀬小学校、今福小学校、砂山小学校、宮前小学校、そして芦原小学校、それぞれの学校が特色を活かした発表を行い、合同合唱では会場全体がやさしい歌声に包まれました。

音楽は言葉がなくても、心と心をつないでくれます。この音楽会を通して、互いの演奏を聴き合い、認め合う中で、みんなの心がひとつにつながったことを感じました。